

# 売上税は軍拡の財源だ

日刊 勤労千葉

87. 4. 6

No. 2519

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

## 中江勝利で中曽根打倒を

統一地方選も県議選が告示されたが、中曽根政権の進める売上税攻撃と、それをテコとした軍事費の拡大に対し、労働者人民の怒りがますます高まっている。売上税とは、侵略と戦争にむけた大軍拡のための財源をひねり出そうとするものだ。この、戦争への道を三里塚―国鉄決戦の勝利と、中江選挙闘争の圧倒的勝利で阻止しよう。全力で船橋へ。

### ツケ払いで軍備拡大

売上税が、防衛費対G N P比一％枠突破と一体の戦争国家へむけた攻撃であることが、ますます明らかになってきている。

一九八七年度政府予算は、総額五四兆一千億円。昨年からの伸び率は〇・〇二％とほぼゼロになっている。

そのうち防衛費は、三兆五千億円で昨年より五・二％も急増し、ついに対G N P比一・〇〇四と一％の枠を突破することになる。

そしてこの中には、とんでもないベテシオンがかくされているのだ。たとえば、一機百億円のP3C対潜哨戒機が九機調達されていることになっているが、全額が後年度負担ツケ払いになっている。十二機調達予定のF15戦闘機についても、一機八十億円するものが、発注する年度では一機当り一千四百万円になっており残りは後年度負担である。

このように、初年度はゼロかほんの少額で軍備をととのえ、あとはツケ払いという形でどんどん軍事力を強化しようというやり方なのだ。

### 労働者は増税

### 資本家は減税

こうした軍事費の増大ですでに日帝は、「核」をのぞいた通常戦力でアメリカ・ソ連に次ぐ世界第三位の軍事大国になる

うとしているのだ。

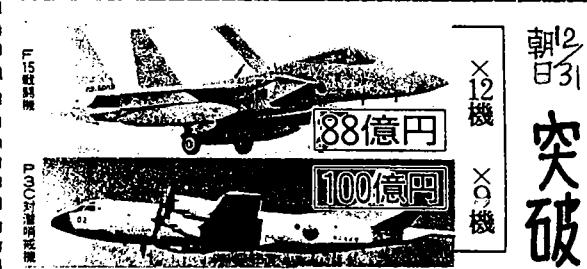
そして、この軍事費の財源をひねり出すものとして売上税が導入されようとしているのだ。

労働者人民からは、所得減税分を引いても二十万円以上が税金として吸い上げられ、その一方で大企業、資本家には、法人税、所得税の大減税が行われるのだ。さらに福祉や教育に関係する費用を切り捨て、軍事費にあてようというのだ。まさに「戦後政治の総決算」のための増税だ。

### 中曽根打倒にむけ 全支部から船橋へ

しかし、逆に中曽根は、労働者人民の怒りをうけグラグラになっている。広範な労働者人民の怒りを結集し、中江昌夫船橋市議の再選をかちとり、中曽根を打倒しよう。全支部から船橋へ！

### 次々と（超一流）装備



朝日 突破のための  
突破を強  
行した  
中曽根

〇九七と一〇〇四

「ほぼ同じ」と首相

労働者を愚弄するペテンを許すな！